

東京文化会館 公演情報

10-12

2019
AUTUMN

interview, essay, review

- ニルンベルクのマイスタージンガー .. 2-3
- アドリアン・エレート 4
- トゥーランドット 5
- エマヌエーレ・ベンフェナーティ/
フランチェスコ・マリア・パラッツォーリ/
依田真宣 6
- 鈴木大介 7

東京文化会館主催公演 .. 8-12

column

- プロセニアムのスター達 .. 13
- 公演情報 10月~12月 .. 14-19
- 音楽資料室より 20
- 都響ニュース 21
- 会館からのお知らせ.. 22





©OFS_Monika Rittershaus

オペラ夏の祭典2019-20 Japan ↔ Tokyo ↔ World
 ESSAY 01 ワーグナー作曲『ニュルンベルクのマイスタージンガー』
 [全3幕/原語(ドイツ語)上演 字幕付]

東京文化会館と新国立劇場、ザルツブルク・イースター音楽祭、ザクセン州立歌劇場の4者による
 国際共同制作で、2020年に日本で上演する『ニュルンベルクのマイスタージンガー』が、
 今年4月、ザルツブルク・イースター音楽祭で初演を迎えた。

取材・文 / 中田千穂子(音楽評論家)

オペラ『ニュルンベルクのマイスタージンガー』は、リヒャルト・ワーグナーが完成させた唯一の喜劇である。クリスティアン・ティーレマンは、このオペラを“パーフェクトな宥和と和解及び寛容への意思表示であり、現代の最もアクチュアルなテーマを扱った作品である”と記している。因みにティーレマンはこのオペラを既に約50回指揮している。今年のザルツブルク・イースター音楽祭の開幕公演『ニュルンベルクのマイスタージンガー』で圧倒的な成果が得られたのも、特にティーレマンの指揮による所が大きい。第1幕の前奏曲は幕を下ろしたままで演奏され、冒頭のマイスターゲザングの動機からしてドレスデン・シュターツカペレの壮麗なハ長調の響きが心を奮立たせた。ティーレマンの指揮は、喜劇的にアクセントを際立たせるパロディー風な場面であれ、第3幕の前奏曲の初めにチェロの演奏で痛ましい諦念を表す箇所であれ、常に音の響きと音楽的なドラマトルギーとのバランスが見事に保たれ、多様な色彩とテンポ感と共にワーグナーの唯一の喜劇を存分に楽しませた。(ザルツブルク祝祭大劇場、4月13日ブルミエ所見)

現在ニュルンベルク州立歌劇場の団長と演出家を兼任し



©OFS_Monika Rittershaus

ているイェンス＝ダニエル・ヘルツォークの演出の根底となるアイデアは、劇中劇である。舞台左右の豪華な入口やロージェは、伝統的なゼンパーオーバーを模したものである。また、ハンス・ザックスは同オペラ座の団長兼演出家であり、時折照明係を担当する事を余儀なくされている。ヘルツォークは様々な視点に立ってこの歌劇場を支離滅裂な人間社会のメタファーとして、また、芸術により夢がもたらされる場として、この喜劇を演出した。幕開けでは、カタリーナ教会の大伽藍を想わせる舞台上でルネッサンス時代の衣裳を着た会衆たちが歌う鮮烈なコーラルを聞き、深い感動が引き起こされた。やがて幻想が断ち切れ、回り舞台を用いて舞台場面が迅速に転換され、次第に現実味を帯びたものとなる。(美術：マティス・ナイトハルト、衣裳：シビル・ゲデケ)

「フリーダのモノローグ(にわとこのモノローグ)」は、ハンス・ザックスがヴァルター・フォン・シュトルツィングの歌声から「古い響き、それでいて新しい響き」を聞き、この若者を仲間を迎え入れようと決心する筋書の重要な転回点である。ゲオルク・ツッペンフェルトが思考の明晰さとピッタリの歌唱と演技で表現し、深い感動が得られた。クラウド・フロリアン・フォークトが立派なヘルデンテノールの声で、エロスと無鉄砲さに満ちたこの若者を見事に歌い演じた。ファイト・ボーグナーのヴィタリコ・コヴァリョフが柔らかな暗いバスの声で歌手役者としての権威を示した。ベックメッサーはここではユダヤ人のカリカチュアではなく、因習にとらわれたマイスタージンガーたちの代表者なのである。ベックメッサーの「セレナーデ」で、アドリアン・エレートがエヴァの心をつかもうとリュートをつま弾きながらコミカルに歌い演じ聴衆を魅了した。

この国際共同制作が東京のアート・シーンを牽引する大きな役割を果たす事を祈って止まない。

MESSAGE

イェンス＝
ダニエル・ヘルツォーク
(演出)



『ニュルンベルクのマイスタージンガー』に取りかかるにあたり、私たちはとても早い段階で、劇場という世界を舞台とすることに決めました。

このオペラには、政治的な登場人物がいません。ニュルンベルクには市長がいないようで、町の支配者も、警察官も司祭もいません。そしてこの世界の全ての登場人物は芸術と関わっています。またもうひとつ言えるのは、ツunft(ドイツ手工業者のギルド組織)、職人の世界が、ワーグナーにとって非常に重要な役目を果たしている、ということです。劇場にはまだ、昔ながらの靴職人や仕立屋、帽子職人、技術者が存在しています。ですから、劇場を舞台とすることは自然に決まったのです。

信じられないかもしれませんが、本作はワーグナーによる喜劇です。誰も死なない。これはワーグナーの場合、かなり稀なことです。喜劇というのが活発さやテンポ、簡潔さを必要とするのであれば、それを無視することはできない。そう考えた私たちは、多くの場面転換を可能にする上演方法を

を模索しました。演劇的な効果も使っています。

またこのオペラで決定的に重要だったのは、ハンス・ザックスの芸術家としてのバイオグラフィーです。ですからそういう意味では、この作品は私のとても個人的な物語でもあります。偉大な芸術家が年齢を重ねて劇場の幹部になり、多くの社会的利害を調整しなくてはならなくなる。そして作品全体を通して、彼は自分の後継者を育てようとしています。自分の遺産や、自分が芸術の中で信じているものを継いでくれる人物。劇場と芸術が常に陥る危険性、硬直状態に陥ることから救い出してくれる人物です。

彼がこれに成功するのか、遺産をなくさずに済むのか、それとも、若い世代が独自の道を探すのか…。私はここではその疑問にお答えしません。皆さんは公演でそれをご覧になってください。ただ私たちは、とても特別な筋道を考えた。そうお伝えしておきましょう。



オペラ夏の祭典2019-20 Japan ↔ Tokyo ↔ World
 ワーグナー作曲『ニュルンベルクのマイスタージンガー』[全3幕/原語(ドイツ語)上演 字幕付]

大ホール

令和2年 6月14日(日) 14:00・17日(水) 12:00

指揮 大野和士
 美術 マティス・ナイトハルト
 照明 ファビオ・アントーチ
 振付 ラムセス・ジグル
 出演 ハンス・ザックス：トーマス・ヨハネス・マイヤー
 ファイト・ボーグナー：ピャーニートル・クリスティンソン
 クンツ・フォーゲルゲザング：村上公太
 コンラート・ナハティガル：与那城 敬
 ジクストウス・ベックメッサー：アドリアン・エレート
 フリッツ・コートナー：青山 貴
 バルタザール・ツォルン：菅野 敦
 ウルリヒ・アイスリンガー：小原啓楼
 アウグスティン・モーザー：伊藤達人
 ヘルマン・オルテル：大沼 徹
 ハンス・シュヴァルツ：長谷川 顕
 ハンス・フォルツ：妻屋秀和
 ヴァルター・フォン・シュトルツィング：トミ斯拉フ・ムツェック
 ダーヴィット：望月哲也
 エーファ：林 正子
 マグダレーネ：山下牧子
 夜警：志村文彦
 合唱 新国立劇場合唱団、二期会合唱団 管弦楽 東京都交響楽団
 制作 東京文化会館/新国立劇場/ザルツブルク・イースター音楽祭/ザクセン州立歌劇場



大野和士 イェンス＝ダニエル・ヘルツォーク トーマス・ヨハネス・マイヤー ピャーニートル・クリスティンソン



アドリアン・エレート トミ斯拉フ・ムツェック 望月哲也 林 正子

全国の上演予定
 6月21日(日)・24日(水)・27日(土)・30日(火)
 ▶ 新国立劇場 オペラパレス
 7月予定
 ▶ 兵庫県立芸術文化センター

料金(税込) S席29,700円 A席23,100円 B席18,700円 C席14,300円
 D席9,900円 E席5,500円 F席3,300円 25歳以下席3,300円 [11月9日(土)発売]



文化をつなぐ。未来をつなぐ。
 TokyoTokyo
 FESTIVAL

INTERVIEW 01

オペラ夏の祭典2019-20 Japan ↔ Tokyo ↔ World
ワーグナー作曲
『ニュルンベルクのマイスタージンガー』

アドリアン・エレート (ベックメッサー役)

“オペラ夏の祭典2019-20 Japan ↔ Tokyo ↔ World”
の第2弾、ワーグナー作曲の『ニュルンベルクのマイ
スタージンガー』。新国立劇場、ザルツブルク・イースター
音楽祭、ザクセン州立歌劇場との国際共同制作にな
るプロダクションだ。この4月にはザルツブルク・イ
ースター音楽祭で新制作の初日を開けた。現地公演で
歌い、東京でもベックメッサー役に出演するアドリア
ン・エレートの新着インタビューをお送りする。

取材／編集部 文／井内美香(音楽ライター、オペラ・キュレーター)



—東京文化会館で来年6月に上演される『ニュルンベルクのマイ
スタージンガー』、ついにザルツブルクで上演されました。この
公演に出演されたエレートさんのベックメッサー役も絶賛されて
います。イェンス＝ダニエル・ヘルツォーク氏の演出はいかがで
したか？

ヘルツォーク氏の演出は、いわゆる典型的なものではありません。しかしとても良くできています。物語は現代に置き換えられ、劇中劇になっています。ハンス・ザックスは演出家のような立場で、ワーグナーを中心とした他のマイスターたちは、劇場を支援している町の金持ちたちなのです。全てがこの二層構造で進行します。現実のストーリーがあり、それに重ねて劇場で演じられるストーリーがある。とても面白いと思います。そこに提示されているものに加えて、別の何かが見えてくるところが興味深いのです。

—あなたのキャリアの中でベックメッサーは、数多く歌ってこられた当たり役の一つだと思います。このプロダクションで演じて何が一番魅力的でしたか？

11年前に初めてベックメッサーを歌ってから、私はこの役を歌って多くの時を過ごしてきました。タイプの違う様々なプロダクションで演じています。私にとってベックメッサーは、滑稽でも馬鹿な男でもありません。彼は真面目な人間なのです。彼は一つの方向にしか進むことができず、そのために行き詰まってしまうのです。結果として馬鹿げたことをしてしまうが、彼は馬鹿な人間ではない。そこから笑いが生まれます。この演出の良いところは、ベックメッサーが彼の歌を数曲歌い、それがひどい失敗に終わった後、普通は彼は舞台を去って、もう出番は終わりです。ところがこ

の演出では、彼は最後まで舞台に残ります。ですから、歌った後を演じるのが面白いのです。良いアイデアだと思います。

—エレートさんはこれまでも来日の経験が豊富です。次回の日本滞在で楽しみにしていることはありますか？

あらゆることを楽しみにしています(笑)。私は日本を訪れ、東京に滞在するのが大好きです。定期的に、ほぼ毎年のように日本に呼んでいただいています。毎回楽しんでます。一年の四季折々の違いも味わい深いです。冬に訪れたこともありますし、春の桜の季節に滞在したこともあります。だんだん暑くなっていく夏の時期も経験しています。毎回違いますし、毎回は特別です。また、日本人々も大好きです。新国立劇場で仕事をしたのは素晴らしかった。なぜなら彼らは本当にプロフェッショナルで、それと同時にフレンドリーでもあるからです。そして日本の食べ物も大好きなので、日本を訪れるたびに素敵な時間を過ごしています。

—『ニュルンベルクのマイスタージンガー』公演について日本の聴衆にメッセージをお願いしますか？

日本に戻ってこれるととても嬉しいです。私のお気に入りの役の一つであるベックメッサーで、今回の素晴らしい『マイスタージンガー』のプロダクションの一員として演じることを楽しみにしています。公演で皆様にお目にかかれますように！

REVIEW

オペラ夏の祭典2019-20 Japan ↔ Tokyo ↔ World プッチーニ作曲『トゥーランドット』

近未来の「女性の時代」を示唆した『トゥーランドット』の新解釈

取材・文／池田卓夫(音楽ジャーナリスト@いけたく本舗)

東京文化会館が2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて初めて新国立劇場と共同制作を行った2年連続のプログラム、「オペラ夏の祭典2019-20」。仕掛け人は東京文化会館が本拠の東京都交響楽団音楽監督、新国立劇場オペラ芸術監督を兼ねる世界的オペラ指揮者の大野和士。初年度の演目にはイタリアのプッチーニの遺作『トゥーランドット』を選んだ。管弦楽は大野が音楽監督を務めるスペイン・カタルーニャ自治州のバルセロナ交響楽団、演出はカタルーニャのパフォーマンス集団「ラ・フーラ・デルス・バウス」の6人いる芸術監督の1人であるアレックス・オリエが担った。舞台は東京の後、びわ湖ホール、札幌文化芸術劇場を巡演したが、東京文化会館で3公演、新国立劇場で4公演の計7公演を約10日の間に打ち、いずれも大入りだった事実が作品の人気の高さを物語る。

壮大なスケールのヴィジュアルの下敷きとなったのは、人間と人造人間(レプリカ)が入り乱れる近未来のロサンゼルスで舞台にした2017年のアメリカ映画『ブレードランナー2049』だろう。下から上までいくつもの階段をしつらえた城壁が舞台三方を囲み、中央ではトゥーランドット姫と父の皇帝アルトゥムを載せた「権力者のお立ち台」が上下する。新国立劇場合唱団と藤原歌劇団合唱部、びわ湖ホール声楽アンサンブルが合同した大編成の合唱(新国立劇場首席合唱指揮者の三澤洋史が統率)が担う群衆は頻りに階段を上下したり、長時間正座のまま歌わされたりで肉体的負担が大きいにもかかわらず、敢えて「個」を帳消しにした無機質な動きを巧みに演じたばかりか、世界各地の一流歌劇場の合唱団と比べても傑出した歌唱水準の高さで客席を圧倒した。

オリエ演出は「悲劇のヒロインを愛した作曲家」としてのプッチーニを重視、東洋趣味の時代のヨーロッパ人が明治の日本を舞台にした『蝶々夫人』の後、古代中国に題材を求めた『トゥーランドット』でも、姫にタートルの王子カラフと結ばれるハッピーエンドではなく、自刃して果てる結末を用意した。カラフは、父で元タートル王のティムールを支える献身的な女性リュウの忠告に耳を貸さず、ひたすら権力の頂点を目指す。リュウ自刃後も態度を改めず、ティムールにまで拒絶されてなお、姫に執着する。姫はリュウの亡骸を注視するうち



© 堀田カヲ

に真実の愛=カラフへの恋愛感情といった安物ではなく、地位や権力とは関係ない無私の尊い愛情に目覚める。トゥーランドットは2人目の女性=姫自身もやがて使い捨てそうな権力の亡者=カラフを決然と拒み、リュウの死と一体化して天に召されていく。正直、初日は驚いたのだが、3度鑑賞した後は「それなりに筋の通った解釈だ」と思うようになった。特に女性客から、評判が良いようだ。唯一、音楽が始まる前の冒頭に姫のトラウマの原点を描く寸劇を置いたのは、親切すぎる措置だった。

2組のキャスト。姫とカラフにドラマティックな役柄を得意とする外国人ゲスト4人を招き(1組はティムールも外国人ゲスト)、周囲を当代一線の日本人歌手が固めるコラボレーションには隙がなく、ソリスト的な魅力を競い合う組、アンサンブル志向の組それぞれの味わいを楽しんだ。東京文化会館の初日は不調だった歌手が新国立劇場の最終公演では見事に復調した。細かい動きを個人に委ねるオリエ演出をそれぞれの歌手が自身の中で熟成させ、合唱とオーケストラの表現力が精度を高め、日増しに上演水準を切り上げていった。

大野の指揮はダイナミックかつ現代的で、演出のテイストと一致。バルセロナ響の放つ管や弦の色彩感、和音が弾けた瞬間に立ち上るラテン系の土俗的な響きの香りは日本のオーケストラにはない味わいといえ、近未来都市風で無機質な舞台上の感触と好対照をなしていた。

INTERVIEW 02

Music Program TOKYO
シャイニング・シリーズ Vol.5
ポローニャ歌劇場弦楽五重奏
～東京音楽コンクール入賞者とともに～

エマヌエーレ・ベンフェナーティ(ヴァイオリン)
フランチェスコ・マリア・パラッツォーリ
(チェロ)
依田真宣(ヴァイオリン)



エマヌエーレ・ベンフェナーティ フランチェスコ・マリア・パラッツォーリ 依田真宣

10月に公演を控えるポローニャ歌劇場弦楽五重奏から、歌劇場コンサートマスターの
エマヌエーレ・ベンフェナーティ、首席チェロ奏者のフランチェスコ・マリア・パラッツォーリ、
そして共演する依田真宣(ヴァイオリン)による鼎談が実現した。

取材・文／編集部

—今回、ポローニャ歌劇場の皆さんは、2011年のオペラの公演で
お越しいただいたときから、8年ぶりの東京文化会館ですね。そし
て、小ホールでは初めて演奏されます。

フランチェスコ・マリア・パラッツォーリ(以下、パラッツォーリ)
東京文化会館では、1993年の初来日の時から演奏していますか
ら、もう26年も経つんですね。大ホールでは何度も演奏する機会
に恵まれ、そのたびに日本の聴衆の皆さんから熱い拍手と喝采
をいただけてきました。日本のお客様は本当に熱心で、来日中の
全ての公演に欠かさずいらしてくる方もいらっしゃるんです。い
つも温かい歓迎をしていただき、感謝しています。

エマヌエーレ・ベンフェナーティ(以下、ベンフェナーティ) そし
て今回は、はじめて小ホールで演奏します。小ホールも見学しまし
たが、とても響きの良いホールですね。今から、演奏することが
とても楽しみです。

—前半は、皆さんによるモーツァルトの「ディヴェルティメント」、
そしてクラリネットのアレッサンドロ・ベヴェラリさんとのアンサン
ブル、後半は「四季」というプログラムですが、このプログラムにつ
いてはいかがでしょう。

パラッツォーリ モーツァルトのオペラは、毎シーズンとは言わ
ないまでも、私たちの歌劇場ではかなりの頻度で演奏しています
し、私たち自身も弦楽アンサンブルのレパートリーとして演奏して
います。残りの2曲は、アレッサンドロさんと一緒に選びました。
イタリアの作曲家、ヴェルディのオペラ「リゴレット」がモチーフと
なっている幻想曲と、それから、こちらも私たちのレパートリーの
一つである、ウェーバーの「クラリネット五重奏曲」です。

ベンフェナーティ ヴィヴァルディの「四季」は、実は長いこと忘れ
られていた時期があったのですが、研究者によって新たに発掘さ
れ、1955年頃にイムジチ合奏団によって録音されたのが、世界で

最初の録音ではないでしょうか。私たちが長年に渡り、いろい
ろな指揮者やソリストと数え切れないほど演奏してきました。音楽
家によっていろいろな演奏があり、中には、表現が誇張されたよう
なものもありますが、私たちの「四季」は、とてもクラシックで、その
中に現代的な要素も取り入れています。

—そして今回は、東京音楽コンクールの入賞者をはじめとする、日
本の若い演奏家たちとの共演となります。依田さん、いかがでしょ
うか。

依田真宣(以下、依田) 私は普段、東京フィルハーモニー交響楽
団で演奏していますが、本当にオペラが大好きで、そのオペラの
国の、トップの方たちとともにヴィヴァルディが演奏できることを、
大変うれしく思います。

パラッツォーリ こんなに遠くの国に同僚ができるなんて、とっ
ても素敵なおことですね。

ベンフェナーティ 私たちも、皆さんと演奏できることを大変光
榮に思っています。若く、才能ある皆さんたちにとっても、とても実
りがあることでしょう。「四季」は題材がとてもシンプルで、それぞ
れの楽章にソネット(詩)があるので、きっと自然に、皆で音楽に入
り込めるのではないかと思います。

依田 そこで日本人の発想とイタリア人の発想が混ざり合っ
たら、きっと面白いものが生まれますよね。

パラッツォーリ 本当にそう思います。そこで生まれる演奏の面
白さ、楽しさは、間違いなく観客の皆さんにも伝わりますよ。そう
いったことが、今なお「四季」が多くの演奏家によって演奏され続
けている所以でもあると思います。

10月の演奏、本当に楽しみにしています。
ありがとうございました。



公演情報 P10参照

INTERVIEW 03

Music Program TOKYO
プラチナ・シリーズ 第4回
鈴木大介 ゲスト:渡辺香津美
～HAPPY BIRTHDAY to/ from ミスター・ギタリスト～

鈴木大介(ギター)

今冬、第4回となる「プラチナ・シリーズ」に
渡辺香津美をスペシャルゲストに迎える
贅沢な布陣での出演を控えた鈴木大介(ギター)。
なぜ、日本人作曲家だけに絞ったプログラムを
組むことにしたのか。
その熱い思いを存分に語ってもらった。

取材・文／小室敬幸(作曲/音楽学)

晩年の武満徹に見出されてからというもの、20年以上にわた
り、日本クラシック・ギター界でフロントランナーとして活躍し続
ける鈴木大介。49歳の誕生日を迎える今年の12月18日に、長年
温め続けてきた「自身が初演に携わった日本人のギター作品」だ
けで構成される、渾身の演奏会が開かれる。

「例えば荘村清志さんが武満さんに委嘱したこと素晴らし
い作品が残っていますよね。それをみて、僕も次の世代の作曲家
にお願いしたいと思いき、微力ながら時々委嘱をしてき
ました。また有り難いことに、作曲家の方からもギター曲を書い
たから演奏してほしいとオファーをいただくこともありました。気
付けば自分が初演に携わってきた作品が一晩では弾ききれない
ほどの量になったものですから、そうした曲だけでリサイタルをし
たいと思ったんです」

この熱い想いが遂に今年実現したのは、日本を代表するギタ
リスト渡辺香津美からの好意が後押しとなったからだ。

「2016年の誕生日の数日前、香津美さんと本番をご一緒し
たんです。そのとき、香津美さんが僕に誕生日プレゼントを選ば
せてくれたんです。一晩考えて、ギタリストみんなが弾けるような
曲を香津美さんに書いてもらおうと思い、作品を依頼しました。
香津美さんには「自分だけのものではなくていいの?」と言われまし
たけど(笑)」

「新作を書いてもらうからにはお披露目の場をということで、皆
さまの協力があって今回のリサイタルを実現することが出来ました。
香津美さんも出演して下さることになったので、2000年に
現代音楽でアドリブが出来る作品として書いてもらった猿谷紀
郎さんの《虹のあしおと》を、再演することにしました。とても美
しい曲なんです」

こうして、ひとつひとつプログラムを決めていたところ、更にあ
る作曲家からタイミング良く新作を書きたいという連絡が届く。



「西村朗さんから電話をいただき、これまで弾いてきた西村さ
んのギター作品と新作をあわせて、作品集をレコーディングして
欲しいというオファーをいただいたんですね。それをお聴きして、
それならその新作をリサイタルで初演させていただけないかとい
う話になったんです」

図らずも新作初演が増え、聴衆として楽しみが増えるのは嬉し
い限りなのだが、あまりに大変ではないのだろうか?

「実は今回、一番大変なのは新作ではなく酒井健治くんの
《エーテル幻想》なんですよ。より知られていないものを紹介した
という趣旨もありますが、酒井くんのこの曲は指定のテンポが
速すぎて、いまだかつて完璧にライブで弾けたことがないんです。
個人的に悔いが残っているというのがありますし、酒井さんと相
談しながら修正を重ねることで決定版をつかって、世に出したい
んです。そうすれば楽譜も出版できますしね」

こうした話をうかがうと、現代音楽は作曲家ひとりで作られ
ていくのではなく、演奏者との高度なコラボレーションによって生ま
れていることを痛感せざるを得ない。だからこそ、鈴木のような
優れた音楽家が同時代の作曲家たちと交流することに深い意
味があるのだ。

鈴木にとって東京文化会館は「験の良い」ホールで、ここで開
催された演奏会がきっかけとなりサイトウ・キネン・フェスティバル
に出演したり、今の事務所に所属したりすることになった特別な
場所。「弾かせてもらえることがハッピーで仕方がないホール」だ
と表現しているほどだ。このリサイタルが鈴木自身にとっても聴
衆にとっても特別な一夜になることは間違いなさそうだ。



公演情報 P9参照



東京文化会館オペラBOX

『泣いた赤おに』(日本語上演 日本語・英語字幕付)

小ホール

東京音楽コンクール入賞者を起用して、初めて観る方にも楽しめるオペラをお届けします。

9月22日(日) 15:00・23日(月・祝) 15:00

台本・作曲・指揮 松井和彦

演出 久恒秀典

出演 赤おに:宮里直樹 *第10回東京音楽コンクール声楽部門第2位(最高位)及び聴衆賞

青おに:岡 昭宏 *第12回声楽部門第1位及び聴衆賞

木こり:龍 進一郎 *第5回声楽部門入選

その娘:盛田麻央 *第12回声楽部門第2位

百姓:黄木 透

その女房:八木寿子 *第9回声楽部門第1位

ナレーター:高橋薫子

ナビゲーター:朝岡 聡

演奏 ピアノ:服部容子

ヴァイオリン:岸本萌乃加 *第9回弦楽部門第1位

クラリネット:草野裕輝

打楽器:甘田一成、沓名大地、彌永和沙

スタッフ 美術:黒沢みち

衣裳:増田恵美

照明:稲葉直人

舞台監督:田中義浩

児童合唱指導:田中美佳

演出助手・振付:伊奈山明子

児童合奏指導:諸遊耕史

英語字幕:本谷麻子



松井和彦 久恒秀典 宮里直樹 岡 昭宏 龍 進一郎



盛田麻央 黄木 透 八木寿子 高橋薫子 朝岡 聡

料 金(税込) 指定3,240円 ※各種割引あり[販売中]

《響の森》コンサート

大ホール

東京文化会館で聴くオーケストラ・コンサート。1月は毎年恒例のニューイヤーコンサートです。

Vol.45「ニューイヤーコンサート2020」

令和2年1月3日(金) 15:00

指揮:外山雄三

ピアノ:横山幸雄*

管弦楽:東京都交響楽団

曲目 近衛秀麿(編曲):越天楽

バルトーク:ルーマニア民俗舞曲 Sz.68

リスト:ピアノ協奏曲第1番 変ホ長調 S.124*

ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー*

リスト:ハンガリー狂詩曲第2番 嬰ハ短調 S.244/R.106

外山雄三:管弦楽のためのラプソディー



外山雄三 ©K.Miura 横山幸雄 ©アールアンフィニ

料 金(税込) 9月30日まで購入(消費税8%) S席6,480円 A席4,320円 B席2,160円 10月1日以降購入(消費税10%) S席6,600円 A席4,400円 B席2,200円 ※10月1日に予定されている消費税率の改正が実施された場合の金額。 ※各種割引あり [9月13日(金)発売 東京文化会館友の会会員・都響会員先行発売9月6日(金)]

舞台芸術創造事業

歌劇『400歳のカストラート』

小ホール

バロックから現代までクラシック音楽史400年の名曲で綴るオリジナル歌劇。

令和2年2月15日(土) 16:00

企画原案・選曲・カウンターテナー 藤木大地

脚本・演出・美術 平常(たいらじょう)

音楽監督・作曲・編曲・ピアノ 加藤昌則

朗 読 大和田 獏、大和田美帆

演奏 ヴァイオリン:成田達輝 *第5回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞

坪井夏美 *第12回弦楽部門第1位及び聴衆賞

ヴィオラ:田原綾子 *第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞

チェロ:笹沼 樹 *第12回弦楽部門第2位

スタッフ 衣裳:増田恵美

照明:稲葉直人

音響:青木 央

舞台監督:菅原多敢弘

演出補:輪嶋東太郎 演出助手:伊奈山明子



藤木大地 ©hiromasa 平常(たいらじょう) ©Daisuke Omori 加藤昌則 大和田 獏 大和田美帆



成田達輝 ©Marco Borggreve 坪井夏美 ©Kei Uesugi 田原綾子 ©Hisashi Morifuji 笹沼 樹 ©Kei Uesugi

料 金(税込) S席5,500円 A席3,850円 B席2,200円 ※各種割引あり[10月19日(土)発売 友の会会員先行発売10月12日(土)]

プラチナ・シリーズ MPT

小ホール

「奇跡の音響」と称される小ホールで、贅沢なひとときを。一流アーティストによる珠玉のコンサート・シリーズをお楽しみください。

第1回 パスカル・ロジェ ~フレンチ・ピアノの名匠~

9月26日(木) 19:00

出演 ピアノ:パスカル・ロジェ

曲目 サティ:ジムノペディ第1番、グノシエンヌ第3番

ラヴェル:ソナチネ

ブーランク:ナゼールの夜会

ドビュッシー:「前奏曲集」より



パスカル・ロジェ ©Nick Granito

第2回 アンサンブル・ウィーン=ベルリン(木管五重奏) ~ウィーンとベルリンから、ヴィルトゥオーゾ集結~

10月4日(金) 19:00

出演 フルーツ:カール=ハインツ・シュッツ

オーボエ:ジョナサン・ケリー

クラリネット:アンドレアス・オッテンザマー

ファゴット:リヒャルト・ガラー

ホルン:シュテファン・ドール

曲目 モーツァルト:オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』より

クルークハルト:木管五重奏曲 op.79

イペール:3つの小品

モーツァルト:五重奏曲 ハ短調

(セレナード第12番 K.388と五重奏曲 K.406より

モルデハイ=レヒトマン編)



アンサンブル・ウィーン=ベルリン ©青柳 聡

第3回 秋吉敏子 ~90th Anniversary Live! ~

11月8日(金) 19:00

出演 ピアノ:秋吉敏子

曲目 当日発表



秋吉敏子

第4回 鈴木大介 ゲスト:渡辺香津美 ~ HAPPY BIRTHDAY to / from ミスター・ギタリスト~

12月18日(水) 19:00

出演 ギター:鈴木大介

ギター:渡辺香津美

曲目 酒井健治:エーテル幻想

武満 徹:森のなかで

伊左治 直:架空映画『熱帯伯爵』のテーマ

池辺晋一郎:ギターは耐え、そして希望し続ける

西村 朗:委嘱新作初演

猿谷紀郎:虹のあしおと[デュオ]

武満 徹:どですかでん[デュオ]/ホゼー・トレス[デュオ]

渡辺香津美:委嘱新作初演



鈴木大介 渡辺香津美 ©Yosuke Komatsu (ODD JOB)

第5回 ベルリン・フィルハーモニー・ピアノ四重奏団 ~伝統の室内楽アンサンブル~

令和2年1月24日(金) 19:00

出演 ピアノ:マルクス・グロー

ヴァイオリン:ルイス・エスナオラ

ヴィオラ:マシュー・ハンター

チェロ:クヌート・ウェーバー

曲目 エルフマン:ピアノ四重奏曲

シューマン:ピアノ四重奏曲 op.47

ブラームス:ピアノ四重奏曲第1番 op.25

※当初発表しておりましたメンバーから、表記のとおり変更となりました。



ベルリン・フィルハーモニー・ピアノ四重奏団 ©Martin Deeley

料 金(税込) 9月30日まで購入(消費税8%) S席5,400円 A席4,320円 B席2,700円 25歳以下1,080円 10月1日以降購入(消費税10%) S席5,500円 A席4,400円 B席2,750円 25歳以下1,100円 ※10月1日に予定されている消費税率の改正が実施された場合の金額。 [第1~3回: 予定枚数終了、第4回: B席売切、第5回: A・B席売切]

3歳からの楽しいクラシック MPT

小ホール

3~6歳のおともだち!みて、きいて、たのしもう!

10月26日(土) 14:00~15:00

出演 ピアノ:白石光隆

トランペット:多田将太郎

*第8回東京音楽コンクール

金管部門第1位及び聴衆賞

曲目 ヘンデル:オラトリオ『ソロモン』より

シバの女王の到着(ピアノ独奏)

ビゼー:オペラ『カルメン』より「衛兵の交代」

アンダーソン:トランペット吹きの子守唄 他



白石光隆 ©岩切 等 多田将太郎 ©TAKUMI JUN

料 金(税込) 9月30日まで購入(消費税8%) 自由540円 10月1日以降購入(消費税10%) 自由550円 ※10月1日に予定されている消費税率の改正が実施された場合の金額。 [販売中]



シャイニング・シリーズ MPT

小ホール

国内外に活躍の場を広げている若手実力派が出演する、工夫をこらしたプログラムをお楽しみください。

Vol.5 ボローニャ歌劇場弦楽五重奏 ～東京音楽コンクール入賞者とともに～

10月30日(水) 19:00

出演 ヴァイオリン エマヌエーレ・ベンフェナーティ ボローニャ歌劇場コンサートマスター
ダヴィデ・ドンディ ボローニャ歌劇場首席ヴァイオリン奏者
依田真宣 *第4回弦楽部門第2位
岸本萌乃加 *第9回弦楽部門第1位
篠原悠那 *第11回弦楽部門第2位
坪井夏美 *第12回弦楽部門第1位及び聴衆賞
荒井里桜 *第15回弦楽部門第1位及び聴衆賞
三原久遠
鍵富弦太郎
ヴィオラ エンリーコ・チェレスティノー ボローニャ歌劇場首席ヴィオラ奏者
瀧本麻衣子 *第10回弦楽部門第3位
田原綾子 *第11回弦楽部門第1位及び聴衆賞
チェロ フランチェスコ・マリア・パラッツォーリ ボローニャ歌劇場首席チェロ奏者
水野優也 *第13回弦楽部門第1位及び聴衆賞
コントラバス ファビオ・クアランタ ボローニャ歌劇場首席コントラバス奏者
チェンバロ 川田健太郎 *第4回ピアノ部門第3位
クラリネット アレッサンドロ・ベヴェラリ *第15回木管部門第1位
曲目 第一部 ボローニャ歌劇場弦楽五重奏&アレッサンドロ・ベヴェラリ
モーツァルト:ディヴェルティメント 二長調 K.136
ヴェルディ(パッシ編):リゴレット・ファンタジー
ウェーバー:クラリネット五重奏曲 変ロ長調 op.34
第二部 ボローニャ歌劇場弦楽五重奏&
東京音楽コンクール入賞者を中心とした弦楽アンサンブル
ヴィヴァルディ:ヴァイオリン協奏曲集 op.8「四季」



Vol.6 萩原麻未 ピアノソロ・リサイタル

令和2年2月22日(土) 14:00

出演 ピアノ:萩原麻未
曲目 バッハ:フランス組曲第5番 ト長調 BWV816
シュトックハウゼン:ピアノ曲 第7,第8
シューマン:子供の情景 op.15
ショパン:ピアノ・ソナタ第3番 短調 op.58



料金(税込) 9月30日まで購入(消費税8%) 指定3,240円 25歳以下1,080円
10月1日以降購入(消費税10%) 指定3,300円 25歳以下1,100円 ※10月1日に予定されている消費税率の改正が実施された場合の金額。
[Vol.5:販売中、Vol.6:10月12日(土)発売]

創遊・楽落らいぶ —音楽家と落語家のコラボレーション—

小ホール

音楽と落語を楽しめるお得なコンサート。落語と音楽のコラボレーションをお楽しみください。

Vol.48 9月5日(木) 11:00~12:00 ★

出演 落語:三遊亭遊吉 演奏:Ensembleたのシツク
バーカッション:伊勢友一
内容 第1部:ミニコンサート
第2部:落語と音楽のコラボレーション「化け物使い」



Vol.50 令和2年1月28日(火) 11:00~12:00 ★

出演 落語:桂文治



Vol.49 11月27日(水) 19:00~20:30 ★★

出演 落語:桂米福
和妻:きょうこ ステールギター:小林「LION」潔 他
内容 第1部:ミニコンサート
第2部:落語と音楽のコラボレーション「お見立て」
(イラスト&英語字幕付)



Vol.51 令和2年3月6日(金) 19:00~20:30 ★★

出演 落語:桂米助



料金(税込) 9月30日まで購入(消費税8%) ★自由540円 ★★自由1,080円
10月1日以降購入(消費税10%) ★自由550円 ★★自由1,100円 ※10月1日に予定されている消費税率の改正が実施された場合の金額。
[Vol.48:販売中、Vol.49:9月5日(木)発売、Vol.50-51:11月27日(水)発売]

第17回東京音楽コンクール 優勝者 & 最高位入賞者コンサート

大ホール

将来の音楽界を担い、東京文化会館から羽ばたく新進アーティストの熱演に、どうぞご期待ください!

令和2年1月13日(月・祝) 15:00

出演 ソリスト:ピアノ・木管・声楽部門の優勝者または最高位入賞者
指揮:三ツ橋敬子
管弦楽:東京フィルハーモニー交響楽団
司会:朝岡聡



料金(税込) 9月30日まで購入(消費税8%) 指定2,160円
10月1日以降購入(消費税10%) 指定2,200円 ※10月1日に予定されている消費税率の改正が実施された場合の金額。
※各種割引あり[販売中]

上野 de クラシック

小ホール

東京音楽コンクール入賞者によるクラシックコンサートをお楽しみください。

Vol.32 9月13日(金) 19:00~20:00

出演 バリトン:高橋洋介 *第9回声楽部門第2位及び聴衆賞
ソプラノ:中村真紀
ピアノ:谷池重紬子
曲目 ビゼー:オペラ『カルメン』より闘牛士の歌
レオンカヴァッロ:オペラ『道化師』より
ネッダとシルヴィオの二重唱 他



Vol.37 12月12日(木) 11:00~12:00 ★

出演 バリトン:アン・ジョンミン
*第14回声楽部門第1位及び聴衆賞
ピアノ:酒井愛可



Vol.33 9月25日(水) 11:00~12:00 ★

出演 テノール:小堀勇介 *第16回声楽部門第2位
ピアノ:久保山菜摘
曲目 ロッシーニ:『音楽の夜会』より「踊り」「饗宴」
ロッシーニ:オペラ『アルジェのイタリア女』より
“愛しの女に恋焦がれ” 他



Vol.38 12月24日(火) 11:00~12:00 ★

出演 トロンボーン:高瀬新太郎 *第16回金管部門第2位
ピアノ:下田望
曲目 ヒンデミット:トロンボーンとピアノのためのソナタ 他



Vol.34 10月9日(水) 11:00~12:00 ★

出演 ヴァイオリン:関朋岳 *第16回弦楽部門第1位
ピアノ:丸山晟民 *第15回ピアノ部門第3位
曲目 ドビュッシー:ヴァイオリン・ソナタ ト短調
フランク:ヴァイオリン・ソナタ イ長調 他



Vol.39 令和2年1月17日(金) 19:00~20:00 ★★

出演 ヴィオラ:原裕子 *第5回弦楽部門第2位
ギター:ジェイクブ・ケラーマン
曲目 シューベルト:アルペジオナーネ・ソナタ イ短調
D821(ケラーマン編)
ブリテン:ラクリメ〜ダウランドの投影 op.48(ケラーマン編)
他



Vol.35 11月1日(金) 11:00~12:00

出演 ヴァイオリン:依田真宣
*第4回弦楽部門第2位
チェロ:フランチェスコ・M・パラッツォーリ
ピアノ:川田健太郎
*第4回ピアノ部門第3位
曲目 ドニゼッティ:ピアノ三重奏曲
メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲
第1番 二短調 op.49



Vol.40 令和2年2月7日(金) 11:00~12:00 ★

出演 ヴァイオリン:高木凜々子
*第16回弦楽部門第2位及び聴衆賞



Vol.36 11月23日(土・祝) 14:00~16:00(休憩含) ★★

出演 ピアノ:今田篤
*第11回ピアノ部門第2位
梅田智也
*第12回ピアノ部門第1位及び聴衆賞
シューマン:ピアノソナタ第1番嬰へ短調
リスト:詩的で宗教的な調べより第7曲
「葬送 1849年10月」S.173
ブラームス:2台のピアノのための
ソナタへ短調 op.34b 他



Vol.41 令和2年2月26日(水) 11:00~12:00 ★

出演 トランペット:三村梨紗
*第16回金管部門第1位及び聴衆賞



料金(税込) 9月30日まで購入(消費税8%) ★自由540円 ★★自由1,080円 ★★★自由1,620円
10月1日以降購入(消費税10%) ★自由550円 ★★自由1,100円 ★★★自由1,650円 ※10月1日に予定されている消費税率の改正が実施された場合の金額。
[Vol.32~36:販売中、Vol.37~39:9月13日(金)発売、Vol.40~42:10月9日(水)発売] ※当初の発表から発売日が一部変更となっております。

セキュリティ対策のため、当日ご入場の際に手荷物検査を行います。時間に余裕をもってお越しください。



Workshop Workshop! MPT

音楽を通じた、0歳児から大人まで幅広い年齢層に向けた多様な事業を展開します。国内外の施設と連携し、様々なタイプのワークショップを開催すると共に、ワークショップ・リーダーの育成などを多角的に展開し、音楽を身近に接する機会を提供します。

国際連携企画

ポルトガルの音楽施設「カーザ・ダムジカ」と連携し、都内各地で様々なワークショップを開催する他、ワークショップ・リーダー育成プログラムも実施します。



Shall we シング? ©Mino Inoue | おとぎの国へ、もう一度...! パリのココロギ ©Daniela Costa_Casa da Musica | One Day コーラス ©Mino Inoue | リズミカル・キッチン ©Mino Inoue | とびだせ!おんがくたんけん隊 クラシックであそぼう! ©ヒダキトモコ

東京文化会館ミュージック・ワークショップ

リハーサル室

9月8日(日) 「めざせ!おんがく忍者!」 「GO!ワイルド!」	10:30(3~4歳)/12:00(小学校低学年) 14:30(小学生~大人)	令和2年1月18日(土) 「チーズを探せ!くいしんぼうネズミ!」 「with My Baby」	10:30(19~35か月)/12:00(3~4歳) 14:30(妊娠中の方)
10月12日(土) ワークショップ・コンサート 「海の仲間の音楽会~ふしぎな宝箱のひみつ~」	11:00(6か月~3歳)/14:00(3~6歳[未就学児])	令和2年2月8日(土) 「スペース・トラベル」 「カラダ・オート・ウタウ」	10:30(5~6歳[未就学児])/12:00(小学校低学年) 14:30(小学生~大人)
11月2日(土) 「咲かせよう!音楽の花」 「Shall we シング?」	10:30(6~18か月)/12:00(19~35か月) 14:30(50歳以上)※65歳以上無料招待 ※20歳以上の方も参加可能です。	令和2年3月10日(火) 「動物たんてい~かくれているのは、だあれだ?~」 「Shall we シング?」	10:30(6~18か月)/12:00(19~35か月) 14:30(50歳以上)※65歳以上無料招待 ※20歳以上の方も参加可能です。

料 金(税込) 9月30日まで購入(消費税8%) 参加料540円
10月1日以降購入(消費税10%) 参加料550円 ※10月1日に予定されている消費税率の改正が実施された場合の金額。
[9~11月分:販売中、1~3月分:11月2日(土)発売]

ミュージック・ワークショップ・フェスタ<冬>

東京文化会館 調布市グリーンホール 調布市文化会館たづくり

12月4日(水)~8日(日)

12月4日(水) 「はじめましてクラシック~木管五重奏~『ピーターとおおかみ』」	11:00(6か月~6歳[未就学児])	12月7日(土) 「とびだせ!おんがくたんけん隊」	10:00(19~35か月)/ 11:30(2~6歳[未就学児])※簡単な手話付き
12月5日(木) 「おとぎの国へ、もう一度...!」 「パリのココロギ」	10:00(6~18か月)/11:30(19~35か月) 10:30(6~18か月)/12:00(19~35か月)	「One Day コーラス」 「ライオン・ビート」	10:30(小学生~大人) 10:30(3~4歳)/12:00(小学校低学年)
12月6日(金) 「東京文化会館オリジナル・ワークショップA(新制作)」 「東京文化会館オリジナル・ワークショップB(新制作)」 「ミーゴのまほう」 「One Day コーラス」 「リズミカル・キッチン」	10:30(6~18か月) 10:30(19~35か月) 13:00(6~18か月)/14:30(3~4歳) 13:30(小学生~大人)※65歳以上無料招待 14:00(小学生~大人)	12月8日(日) 「音のアトリエ~楽器体験ワークショップ~」 「One Day セッション」 「クラシックであそぼう!」	10:30(19~35か月)/12:00(3~4歳) 11:00(小学生~大人) 15:00(小学生~大人) ※生後6か月のお子様から入場可能です。

料 金(税込) 9月30日まで購入(消費税8%) 参加料540円
10月1日以降購入(消費税10%) 参加料550円 ※10月1日に予定されている消費税率の改正が実施された場合の金額。
[販売中]

MPT What's "Music Program TOKYO"?

世界的芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な文化のアーティストや文化施設等と連携して多彩なコンサートを実施する《Enjoy Concerts!》、海外の教育普及機関などと連携した《Workshop Workshop!》、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。

TICKET

東京文化会館 チケットサービス	03-5685-0650	t-bunka.jp/tickets/
都響ガイド	0570-056-057	tmsr.or.jp
チケットぴあ	0570-02-9999	t.pia.jp
イープラス	eplus.jp/t-bunka/	
ローソンチケット	0570-000-407	l-tike.com

情報随時更新中! t-bunka.jp @tbunka_official

お問合せ 東京文化会館 事業係 03-3828-2111(代表)
※公演により取扱いのないプレイガイドもございます。
※都合により内容が変更となる場合がございますのでご了承ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください(一部のコンサート/ワークショップを除く)。



指揮者、外山雄三さんに聞く 日本のクラシック音楽の音を作った 東京文化会館

ききで構成/平末 広(音楽ジャーナリスト)

東京文化会館(以下、東京文化)の開館は1961年。前年にはNHK交響楽団(N響)がヨーロッパ、アメリカ、ソ連、インドなどを回る「世界一周演奏旅行」の指揮を岩城宏之とともに行い大成功に導いた外山雄三。

すでにN響の指揮者として、音楽界で活躍している存在だということもあって、東京文化とは開館の年から関わっている。「それまで日本中のオーケストラは日比谷公会堂で演奏会を行っていたので、演奏会場といえば入り口の階段を登って行く印象が強かったです。そんな年代の者にとっては、外観も従来のホールとは違う斬新な建築は、まさに「東京文化会館が来た!」という強い印象を与えました」

すでに開館の年の9月から10月に行われた日本音楽界の伝説となっているイタリア歌劇団の公演に福永陽一郎、若杉弘とともに補助指揮者として関わっている。また同年11月には編曲作品で小ホールに、翌62年の「N響室内楽の夕」で小ホール、また、翌63年3月の第437回N響定期公演で、ショスタコーヴィチの交響曲第5番をメインに三善見のピアノ協奏曲など、まさにホールの歴史を中核として作って来たのである。

ホール体験は、ウィーン留学やN響の演奏旅行などで、多くの名門ホールでの演奏を経験してきた外山氏だが「初めてホールに入ったときに『広い』と思いました。それに私たちN響で働いていた音楽家は、演奏会の他にもイタリア歌劇団やスラヴ歌劇団が来て、他のオペラもバレエも(機構的にも備わっていたので)良い意味で何でも呑み込むという印象でした。また、それまでもオペラやバレエを全国で指揮しましたが、本格的なオーケストラピットを初めて体験したのもここでした。でも、一番良かったのはいま聴いても素晴らしい音響ですね。ウィーンのリックフェラインの大ホールがウィーンフィルの音を作ったのと同じように、N響の音はここで作ったと思います」と話す。

東京文化の歴史とともに歩んで来た外山は、2011年、開館50周年のガラ・コンサートの前半を指揮、中村紘子、堤剛、前橋汀子ら戦後の日本クラシック界を担った演奏家たちと共に、聴衆に感銘を与えた。

そして、来年の1月3日に行われる恒例の《響の森》公演で東京都交響楽団を指揮。新しい年の華やきを感じさせる近衛秀麿(編曲)「越天楽」、バルトーク「ルーマニア民族舞曲」、リスト「ハンガリー狂詩曲第2番」、「ピアノ協奏曲第1番」、ガーシュウィン「ラプソディ・イン・ブルー」、自作の「管弦楽のため



1966年2月17日 写真/木之下 晃

のラプソディー」(ピアノ独奏は横山幸雄)というプログラム。「ラプソディーでキャラクターが非常にはっきりした作品を選びました。定期演奏会などで演奏されるだけの内容を持っているにも関わらず、時間が短いことであまりプログラムに入らないという感じで、よく知られているけれど最近オーケストラが、これらの作品に向き合っていない演奏が少ないと思うので、この曲を組みました」

作品の核心を導き出し、それぞれの様式や特徴を見事に描くその指揮は、88才という年齢による豊かな経験に裏打ちされた解釈と、今回の53年前の写真にも共通する精悍でエネルギー溢れる指揮が作品をどのように聴かせてくれるのか楽しみだ。

主催公演情報

プロセニアムのスター達

大ホール

3 東京二期会オペラ劇場 オペラ『蝶々夫人』

4 オペラ『蝶々夫人』全3幕(イタリア語上演・日本語及び英語字幕付)



7 東京都交響楽団 第888回 定期演奏会 Aシリーズ

指揮 マルク・ミンコフスキ

8 都民劇場音楽サークル 第666回定期公演

出演 チョン・キョンファ(Vn) ソン・ミンス(Pf)

10 熊川哲也 Kバレエカンパニー Autumn 2019

11 演出・振付・台本 熊川哲也

12 NBAバレエ団公演『海賊』

13 演出 パレエ『海賊』

26 東京バレエ団 × 勅使川原三郎振付作品(世界初演)

27 演出 オペラ『石見銀山』

31 「石見神楽」日本遺産認定記念事業

演出 オペラ『石見銀山』

小ホール

1 イリヤ・イーティン ピアノ・リサイタル

2 新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO86

3 佐藤卓史 シューベルトツィクルス第11回

4 Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ 第2回

5 ~東京音楽コンクール入賞者リサイタル~

6 中村静香(Vn・Va) & 深沢亮子(Pf) デュオ・リサイタル

7 アレキサンダー・ホルンアンサンブルジャパン

8 熊本マリの夜会 ~ちよっと早いバースデーパーティー~

9 上野 de クラシック Vol.34

10 日本モーツァルト協会 第612回例会~1788年の奇跡~

11 長島剛子(S)・梅本実(Pf) リートデュオ・リサイタル

12 泉里沙 ヴァイオリン・リサイタル

13 東京混声合唱団 第250回定期演奏会

14 園田高弘 Memorial Series in 2019

15 トリオ・ミニストレル コンサートツアー2019(東京公演)

17 白尾彰 フルト・リサイタル・シリーズ 第1回

18 沖仁 con 渡辺香津美

20 第28回和波孝禧 アフタヌーンコンサート

21 ベートーヴェン:チェロとピアノのための作品全曲演奏会

22 新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO87

23 正戸里佳 ヴァイオリン・リサイタル

24 東京ハルモニア室内オーケストラ 第59回定期演奏会

25 上原理生コンサート2019

26 Music Program TOKYO 3歳からの楽しいクラシック

27 Road to 2027 仲道都代ピアノ・リサイタル

28 ベートーヴェン:チェロとピアノのための作品全曲演奏会

29 第14回「邦楽器とともに」

30 Music Program TOKYO シャイニング・シリーズ Vol.5

東京文化会館 チケットサービスのご案内

セキュリティ対策のため、当日ご入場の際に手荷物検査を行います。

掲載情報は2019年8月16日現在のものです。

アルト(A) / アコーディオン(Ac) / バリトン(Br) / バス(Bs) / バスバリトン(Bs-Br) / バンドネオン(Bn) /

セキュリティ対策のため、当日ご入場の際に手荷物検査を行います。

大ホール

Table of concert events in the main hall, including dates, titles, performers, and ticket prices. Events include 'トリエステ・ヴェルディ歌劇場『椿姫』', 'フジコ・ヘミング & MDR ライブツィヒ放送交響楽団', '都民劇場音楽サークル 第667回定期公演', 'ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場『魔笛』', 'ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場『フィガロの結婚』', '東京都交響楽団 第890回定期演奏会 A シリーズ', and '谷村新司 TANIMURA CLASSIC 2019'.

Table of concert events in the small hall, including dates, titles, performers, and ticket prices. Events include 'ラカトシュ・アンサンブル with 三浦一馬', 'ミハイロフスキー劇場バレエ『パリの炎』', 'ミハイロフスキー劇場バレエ『眠りの森の美女』', '都民劇場音楽サークル 第668回定期公演 ケルン放送交響楽団', 'ワレリー・ゲルギエフ指揮 マリンスキー・オペラ チャイコフスキーフェスティバル2019', and 'ワレリー・ゲルギエフ指揮 マリンスキー・オペラ チャイコフスキーフェスティバル2019'.

小ホール

Table of concert events in the small hall, including dates, titles, performers, and ticket prices. Events include '上野 de クラシック Vol.35 ピアノトリオ', '高橋竹山 ソロコンサート〜東北を見つめて〜', '浜田真理子コンサート2019 20周年を越えて!', '東京ウイメンズ・コーラル・ソサエティ 作曲家個展シリーズ Vol.2 木下牧子', '日本モーツァルト協会 第613回例会', 'Music Program TOKYO プラチナ・シリーズ 第3回 秋吉敏子 ~90th Anniversary Live! ~', '岡田博美ピアノ・リサイタル2019〜軽妙洒脱の技〜', '日本テレマン協会 第264回定期演奏会', 'エクス・ノヴォ室内合唱団演奏会 Vol.12 『ガブリエーリとシュツツ』', '堀江真理子ピアノ・リサイタル『フランス音楽黄金期の至宝』', 'ロマンティック・クラシック 横坂源 チェロ・リサイタル', '侯野修子・奈良場恒美 ピアノデュオ・リサイタル・シリーズ pianist plus pianist Vol.3', '花房晴美・室内楽シリーズ パリ・音楽のアトリエ(第17集)', and '實川風 ピアノ・リサイタル・シリーズ Vol.1 實川風 ピアノ・リサイタル'.

Table of concert events in the small hall, including dates, titles, performers, and ticket prices. Events include 'カルテット・エクセルシオ 第37回東京定期演奏会', 'フィルハーモニア・ピアノトリオ・ベルリン コンサート', '新進演奏家育成プロジェクト リサイタル・シリーズ TOKYO88 小島寛二 ピアノ・リサイタル', '石井啓子(Pf) アンサンブルシリーズ XXX', '中井恒仁 & 武田美和子 ピアノデュオ・リサイタル デュオ結成20周年記念 & 新譜 CD 発売記念コンサート', '第17回本間一夫記念日本点字図書館チャリティコンサート『小林沙羅 ソプラノ・リサイタル ~ピアノ、箏、尺八と紡ぐ歌の調べ~』', '上野 de クラシック Vol.36 今田篤(ピアノ) & 梅田智也(ピアノ)', 'アカンサス II コンサート', '松本和将(Pf) の世界音楽遺産 シリーズ第4回 フランス編', '佐藤久成 ヴァイオリン・リサイタル "オール・ロシア・プログラム"', 'ミュージック・イン・スタイル 岩崎 淑(Pf) シリーズ Vol.42 ~ジャパン・ストリング・クワルテットととにもに~', '創遊・楽落 "夜" らいぶ Vol.49 一音楽家と落語家のコラボレーション', 'アルゼンチン・タンゴ コンサート~世界のタンゴ~ Vol.34', '菊地裕介ピアノ・リサイタル2019 スーパーピアノトランスクリプションズ', and 'トルヴェール・ディスカヴァリーズ! Vol.1'.

大ホール

Table of concert events in the Main Hall (大ホール), including dates, times, titles, and performers.

小ホール

Table of concert events in the Small Hall (小ホール), including dates, times, titles, and performers.

Table of concert events in the Small Hall (小ホール), including dates, times, titles, and performers.

音楽資料室は、昭和36年10月に開設された音楽専門の図書館です。クラシック音楽を中心に、民族音楽、日本の伝統音楽、舞踊に関する資料(図書、楽譜、CD・LP、映像など)や東京文化会館公演プログラムを所蔵しており、どなたでも無料で閲覧・視聴ができます。コンサートの前後等に、ぜひお立ち寄りください。



※音楽資料室は東京文化会館4階にあります。ご来室の際は、エントランスロビー奥のエレベーターをご利用ください。

所蔵資料のご紹介

フランス・ロマン派の代表的な作曲家ベルリオーズ。65年の生涯の間、溢れ出るインスピレーションを形式にとらわれずに表現し、作曲家、評論家、指揮者として戦いに全力を投じました。生前は残念なことに天分が十分に認められませんでした。それから150年経った今、皆さんの耳にはどう聴こえるでしょうか。

Book



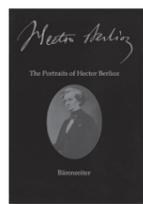
図書 1

ベルリオーズが自身の人生を綴った自叙伝。44歳から61歳まで執筆を続け、没後出版されました。生涯を知るための典拠となっている貴重な書籍であると共に、文筆家としての才能にも目を見張るものがあり、読み物としても楽しめます。医者の息子として生まれたがゆえの葛藤、手紙の表現にも情感があふれ、お勧めの本です。

BOOK

〈写真左〉「ベルリオーズ回想録1」
請求記号:6.9-B455B-1
〈写真右〉「ベルリオーズ回想録2」
請求記号:6.9-B455B-2

Book



図書 2

ベルリオーズの肖像作品を集めた本です。絵画や、木版画、リトグラフ、写真、似顔絵など、初公開のものも含めて122点掲載。作品のエピソードや音楽が作られ演奏された状況についても書かれていて、画像を見ているだけで、ベルリオーズが生きた時代を近くに感じることができるのではないのでしょうか。(全文英語表記です。)

BOOK

「The Portraits of Hector Berlioz」
請求記号:6.9-B455B-1

DVD & Program



DVD & 公演プログラム

ローマの詩人ウェルギリウスの叙事詩《アエネーイス》に着想を得て作曲されたオペラ「トロイアの人々」。幼い頃に父親がこの詩を朗読するのを聴いて涙が止まらなかったというベルリオーズ。50代で全5幕の大作を作り上げました。二部構成になっているうちの後半第二部「カルタゴのトロイア人」の日本初演は、1974年2月東京文化会館にて行われました。

DVD

「歌劇 トロイアの人々」
請求記号: DVD1423-25 (3枚組)

音楽資料室では、東京都内で活動するアマチュアの演奏団体にオーケストラ・吹奏楽用のパート譜の館外貸出を行っています(※団体登録が必要です)。金管楽器の拡充により管弦楽の表現効果を飛躍的に高めた「幻想交響曲」など、ベルリオーズのいくつかの作品はオーケストラ・パート譜でも所蔵しています。ぜひご利用ください。



ベルリオーズ パート譜

音楽資料室ご案内

東京文化会館4Fには、音楽資料室があります。楽譜、CD・LP、映像、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。電話での資料に関するご質問にもお答えしております。(電話受付時間: 祝日を除く開室日の火～土曜 9～17時) インターネットでも所蔵資料を検索することができます。

TEL ▶ 03-3828-2111(代表)
URL ▶ <https://www.t-bunka.jp/library/>

*コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

開室時間

火曜～金曜 11時30分～18時30分 (コピー受付 17時30分まで)
土曜・日曜・祝日 11時30分～17時 (コピー受付 16時まで)

休室日

・毎週月曜
・保守日等(9月3～4・24～25日、10月1～2・15～16日、11月6～7・19～20日、12月3～4・17日)
・年末年始(12月28日～1月3日)

*開室時間、休室日は変更になる場合があります。詳しくはホームページのカレンダーや、電話等でご確認ください。

TMSO news "2019.10-12"

都響ニュース vol.53

東京文化会館から上質の音楽を発信!

東京都交響楽団

音楽監督: 大野和士
首席客演指揮者: アラン・ギルバート

終身名誉指揮者: 小泉和裕
桂冠指揮者: エリアフ・インバル

2019年度定期演奏会Aシリーズ 各回19時開演 東京文化会館

第888回 10月7日(月) | 好評発売中

▶ ミンコフスキが魅せる人気曲2作の組み合わせ。鬼才のタクトにご注目ください。

指揮/マルク・ミンコフスキ
シューマン: 交響曲第4番 二短調 op.120(1841年初稿版)
チャイコフスキー: 交響曲第6番 口短調 op.74(悲愴)



マルク・ミンコフスキ
© Benjamin Chelly les Echos

第890回 11月11日(月) | 好評発売中

▶ 凄みと深みを際立たせる、インバルによる13年ぶりのショスタコーヴィチ第11交響曲。

指揮/エリアフ・インバル
チャイコフスキー: 幻想曲《フランチェスカ・ダ・リミニ》op.32
ショスタコーヴィチ: 交響曲第11番 ト短調 op.103(1905年)



エリアフ・インバル
© Rikimaru Hotta

第893回 12月9日(月) | 好評発売中

▶ ギルバートの目利きが光る、心躍る逸品の数々。矢部達哉の独奏もお楽しみください。

指揮/アラン・ギルバート
ヴァイオリン/矢部達哉
リスト(アダマス編曲): 悲しみのゴンドラ
バルトーク: ヴァイオリン協奏曲第1番 Sz.36
アデス: クーブランからの3つの習作(2006)(日本初演)
ハイドン: 交響曲第90番 八長調 Hob.I:90



アラン・ギルバート
© Rikimaru Hotta



矢部達哉
© T.Tairadate

第896回 2020年2月3日(月) | 1回券: 9/13(金)発売

▶ 2016年4月の初共演で楽員と聴衆の目と耳と心を釘付けにしたロトが、3シーズンぶりに登場します。

指揮/フランソワ・グザヴィエ・ロト
合唱/栗友会合唱団
ラモー: オペラ=バレ『優雅なインドの国々』組曲
ルベル: バレエ音楽《四大元素》
ラヴェル: バレエ音楽《ダフニスとクロエ》(全曲)



フランソワ・グザヴィエ・ロト
© Mark Allen

第898回 2020年3月9日(月) | 1回券: 9/13(金)発売

▶ 都響と深く結びつく、マーラーの影響を受けたとされる作品を、音楽監督大野和士がご紹介します。

指揮/大野和士
ベルク: 管弦楽のための3つの作品 op.6
ショスタコーヴィチ: 交響曲第10番 ホ短調 op.93



大野和士
© Rikimaru Hotta

【チケット料金】

	S席	A席	B席	C席	Ex席
各回共通	7,500	6,500	5,500	4,500	3,200

都響スペシャル「第九」 19時開演 東京文化会館

12月25日(水)

| 好評発売中

指揮/レオシュ・スワロフスキー
ソプラノ/安井陽子 メゾソプラノ/富岡明子
テノール/福井敬 バリトン/甲斐栄次郎
合唱/二期会合唱団
ベートーヴェン: 交響曲第9番 二短調 op.125《合唱付》
S席: 8,500円 A席: 7,500円 B席: 6,500円
C席: 5,500円 Ex席: 3,500円



レオシュ・スワロフスキー 安井陽子 富岡明子 福井敬 甲斐栄次郎

◎シルバーエイジ(65歳以上)、U25(25歳以下) 割引等あり。詳しくはお問合わせください。

ご予約と
お問合せ

都響ガイド 0570-056-057 (ナビダイヤル) <https://www.tmsu.or.jp> (ホームページからも予約できます)

〒110-0007 東京都台東区上野公園5-45 東京文化会館1階(月～金 10時～18時/土日祝休み)

この秋、気軽に立ち寄れる
無料コンサートが目白押し!

まちなかで気軽に楽しむクラシック
まちなかコンサート
～芸術の秋、音楽さんぽ～

入場料
無料

【昨年のまちなかコンサートより】



東京文化会館



国際子ども図書館



旧吉田屋酒店

※各公演20～40分です。

(★の会場では施設への
入館料/入園料が必要となります)

- 国立西洋美術館(企画展示室 地下2階講堂)
「モダン・ウーマン-フィンランド美術を彩った女性芸術家たち」展によせて
9月20日(金) 18:00/19:30 メゾソプラノ&テノール
- 東京文化会館(キャノピー) ※雨天中止
9月28日(土) 11:00/12:00/13:00 ピアノソロ
9月29日(日) 11:00/12:00/13:00 ピアノソロ
- 東京都美術館(佐藤慶太郎記念 アートラウンジ)
「伊庭靖子」展によせて
9月28日(土) 14:00/15:00 弦楽四重奏
9月29日(日) 14:00/15:00 ソプラノ&フルート&ピアノ(キーボード)
- 江戸東京たてもの園(子宝湯)【各回定員70名】
10月5日(土) 11:00/12:20 金管三重奏
13:50/15:10 弦楽三重奏
10月6日(日) 11:00/12:20 トロンボーン&テューバトリオ
13:50/15:10 フルート三重奏
- 国立科学博物館(中庭) ★ ※雨天時日本館2階講堂
10月6日(日) 13:00/14:00 金管五重奏
- 東京国立博物館(本館 大階段) ★
10月11日(金) 17:00/18:00 木管四重奏
- 旧岩崎邸庭園(撞球室前) ★ ※雨天時洋館内
午後のミニコンサート
10月19日(土) 13:00/15:30 弦楽四重奏
10月20日(日) 13:00/15:30 木管四重奏
- 国際子ども図書館(レンガ棟 3階ホール)
子どものための音楽会
10月27日(日) 13:00/15:00 弦楽四重奏
- (下町風俗資料館付設展示場)旧吉田屋酒店 ※雨天中止
11月2日(土) 13:00/14:00 金管五重奏

屋下がりひととき、大ホールホワイエで行う
東京都交響楽団メンバーによるコンサート
ティータイムコンサート

入場料
無料

【過去のティータイムコンサートより】



©公益財団法人東京都交響楽団

10月17日(木) 13:00～13:40

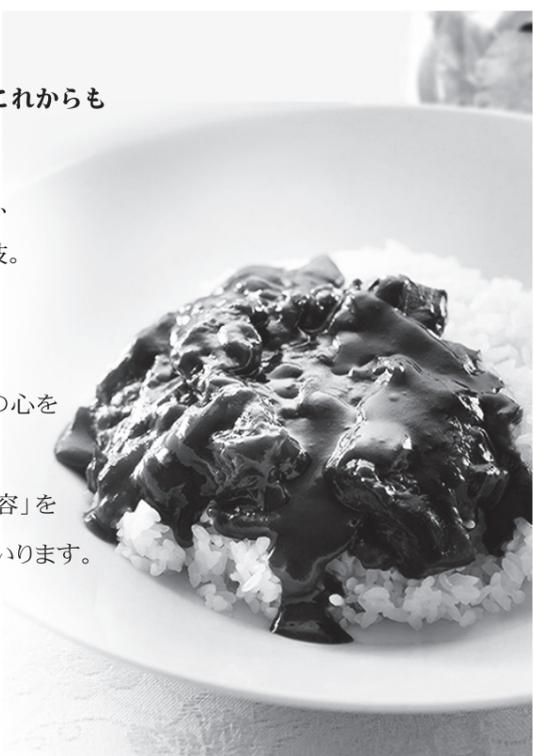


「いつ来ても、おいしい」をこれからも

明治5年の創業以来
歴代の料理長に受け継がれ、
磨き続けられる確かな味と技。
時代を超えて変わらない
心づくしのおもてなし。
これからもお客様への感謝の心を
おいしさに込めて、

「よりよきサービス よりよき内容」を
モットーに、進化し続けてまいります。

上野精養軒 19代 総料理長
富田高彦



上野本店
グリルフクシマ



東京都台東区上野公園 4-58 TEL:03 (3821) 2181 (代)

上野本店
カフェランランドーレ



東京都台東区上野公園 4-58 TEL:03 (3821) 2181 (代)

サイゴースン
3153店
UENO3153 ビル3階



JR 上野駅不忍口前1分

東京都台東区上野公園 1-57 TEL:03 (3832) 3153

文化会館店
東京文化会館 2階



東京都台東区上野公園 5-45 TEL:03 (3821) 9151



上野精養軒

上野公園内不忍池畔
ご婚礼・ご宴会・レストラン
<http://www.seiyoken.co.jp/>

有馬グランドホテル

2019 日本最古の温泉地に、クラシック界期待のアーティスト!
Special concert



オーボエ Yumi Yoshimura
吉村 結実

“クラシックミニコンサート”
9/17(火)・18(水)

◆Time 1部 20:30～/2部 21:15～
◆Place 有馬グランドホテル1階ラウンジ「ルシェッロ」
Profile
第9回 東京音楽コンクール 木管部門第3位

テーブルチャージ
無料
ご宿泊のお客様
無料

温かな名湯で
至福の時間を
お過ごしください。

日本三名泉のひとつ
有馬が誇る
赤褐色の「金泉」。

神戸中心部から
好アクセス! 新神戸駅 から車、電車で約30分

tel. 078-903-5489
兵庫県神戸市北区有馬町 1304-1

有馬グランドホテル 検索

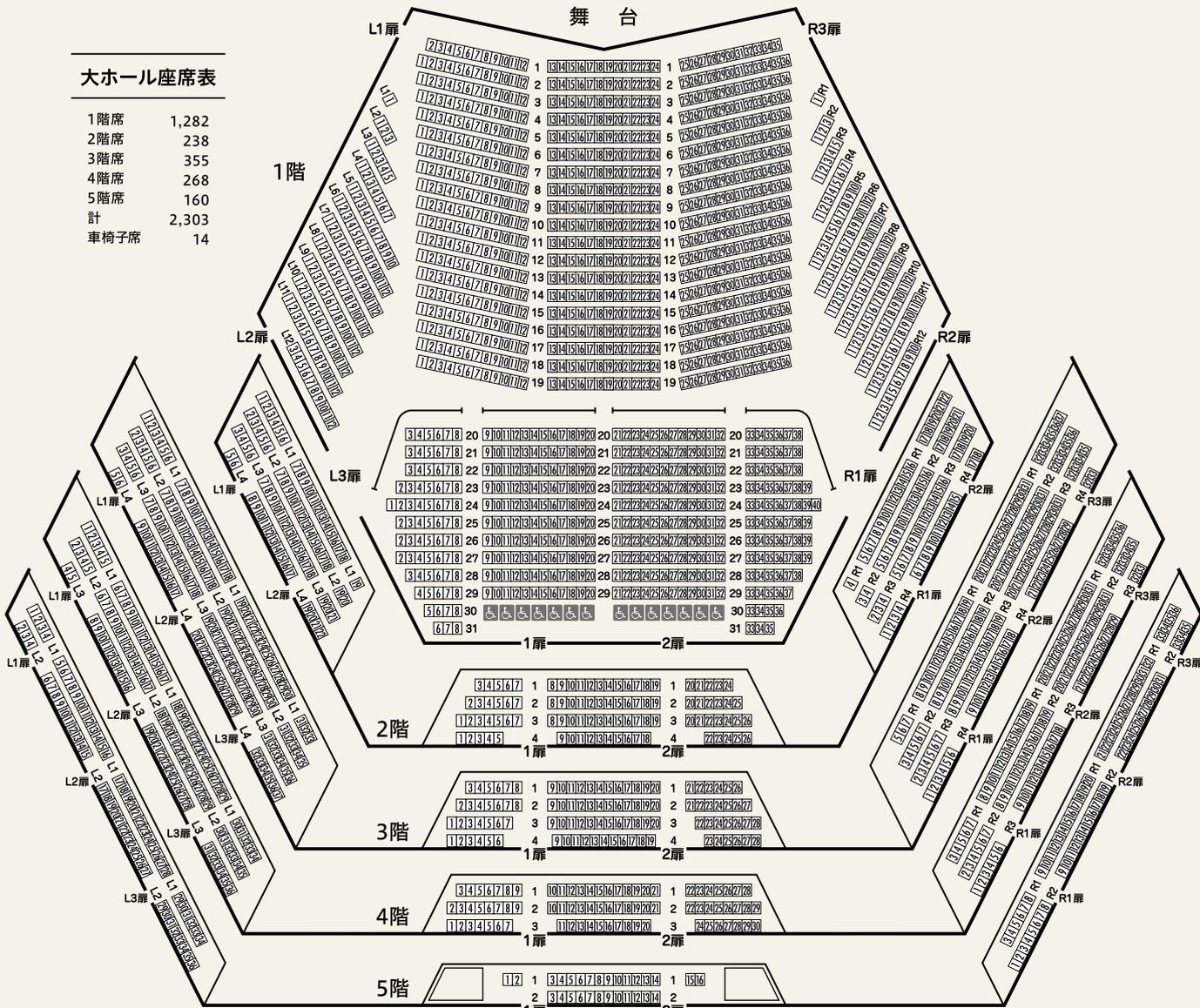
2019年12月
開催の
お知らせ



ピアノ Koki Kuroiwa
黒岩 航紀 12/24(火)・25(水)
Profile
第11回 東京音楽コンクール ピアノ部門第1位及び聴衆賞
※詳しくはお問い合わせください。

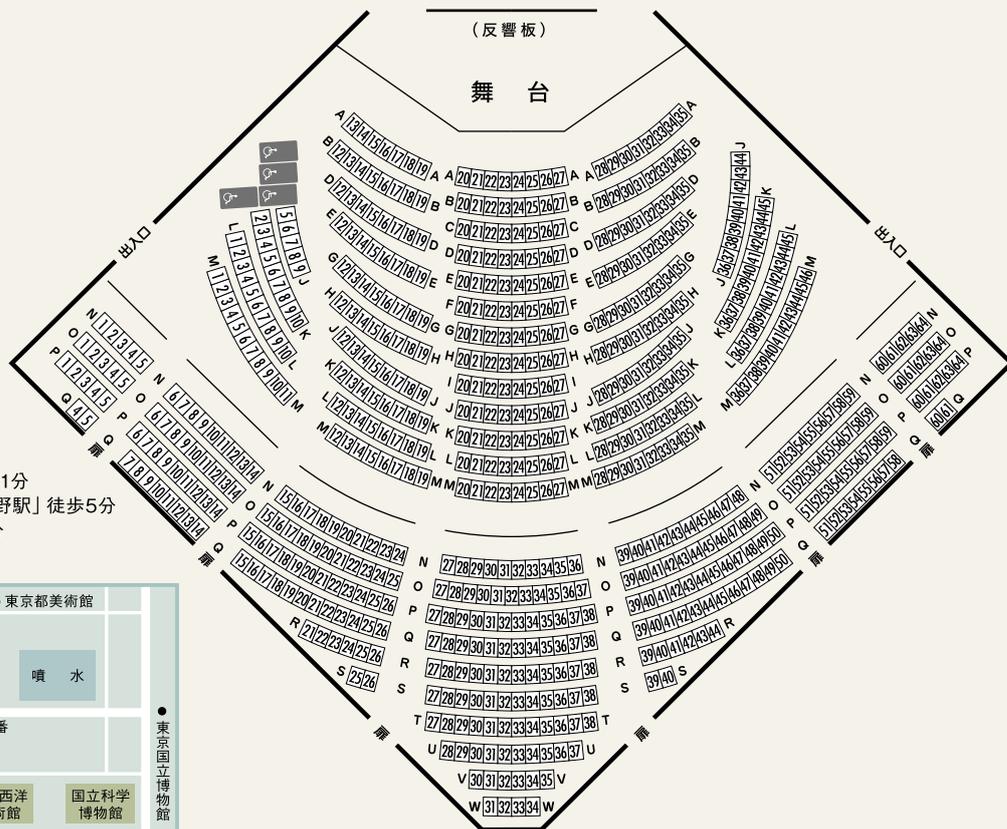
大ホール座席表

1階席	1,282
2階席	238
3階席	355
4階席	268
5階席	160
計	2,303
車椅子席	14



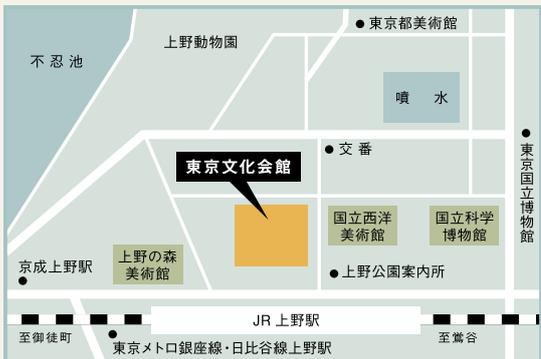
小ホール座席表

下段席	338
上段席	311
計	649
車椅子席	4



Access

- JR線 「上野駅」公園口 徒歩1分
 - 東京メトロ 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
 - 京成線 「京成上野駅」徒歩7分
- ※当館には駐車場はございません。



※ホールにはエレベーター、エスカレーターはございません。
あらかじめご了承ください。

